



# あかまつ

春の風のように さわやかなことばと身なりで  
夏のように 明るく友らと語り  
秋の風のように すなおに真理を求め  
冬のように きびしく自分をきたえる  
そんな若者です  
＜わたしの姿～生徒生活信条～＞



学校 HP

## 新入生代表のあいさつ

### 新入生代表生徒

日に日に春のにおいが濃くなってきた今日、私たちは希望を胸に、この東白石中学校の門をくぐりました。本日は、私たち新入生のためにこのような素晴らしい入学式を開いていただき、ありがとうございます。

今までお兄さんお姉さんだと思っていた中学生ですが、今日、制服姿で友達と再会し、改めて中学生になったということを実感しました。今までになかったことが沢山あると思うのでまだ少し緊張していますが、これから始まる部活動や、初めての文化祭などを思い浮かべると心が弾みます。

その反面、中学校の勉強についていけるかという不安もあります。ですからその日に習った勉強を毎日復習するように頑張ります。部活にも興味があります。新たなことに挑戦する良い機会なので、ぜひ入部したいです。部活動や学校生活では、色々な場面で仲間と協力することが多くなっていくと思いますので、ここにいる皆さんと少しずつ交流を深めていきたいです。そして、三年後、みんなと同じ学校で良かったと笑顔で話せるよう、毎日を大切に過ごしていきたいです。そのために、決められたルールをしっかり守り、友達や先生、生活を支えてくれている家族への感謝を忘れないようにします。私は、「ありがとう」と「ごめんなさい」を素直に言える人になりたいです。今日話したことを一つずつ行動に移し、日々成長していければよいと思います。

私たちは、この三年間で勉強や行事に精一杯励み、仲間とともに充実した中学校生活にしていきます。先生方、先輩方、ご指導よろしく願いいたします。



## 在校生歓迎の言葉

### 在校生代表生徒

春の柔らかな日差しに包まれ、希望に満ちた新しい季節が始まりました。本日、中学校への一歩を踏み出された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんの入学を心から歓迎します。

今日という日を迎え、期待に胸を膨らませている人もいれば、少し緊張している人もいるのではないのでしょうか。新しい環境に飛び込むとき、不安を感じるのはとても自然なことです。私たち在校生も、一年前、二年前は皆さんと同じような気持ちでその席に座っていました。しかし、日々の授業や部活動、そして仲間との関わりを通して、不安はいつの間にか消え、毎日が楽しく充実したものへと変わっていきました。ですから、どうか安心してください。困ったときには、私たち先輩や先生方が、いつでも皆さんの力になります。

中学校生活では、心を揺さぶる多くの行事が皆さんを待っています。1学期には野外学習があり、仲間と協力しながら多くのことを学ぶことができる、絆を深める貴重な機会です。2学期には文化祭があり、クラスや学年の仲間とともに一つの目標に向かって取り組む中で絆を深めることができます。また、部活動も始まります。自分の好きなことに打ち込み、新しい自分に出会う中で、大きく成長できるはず。一方で、勉強もこれまで以上に大切になります。授業内容が専門的になり、定期テストも始まりますが、日々の積み重ねを大切にすれば、必ず自分の力になっていきます。

中学校での三年間は、長いようであっという間に過ぎていきます。楽しいことには全力で取り組み、興味を持ったことには積極的に挑戦して、悔いのない日々を過ごしてください。皆さんのこれからの毎日が、実り多く素晴らしいものになることを心より願い、歓迎の言葉といたします。



# 令和8年度第60回入学式 式辞 (抜粋)

校長 石井 貴司

本校は「すすんでよりよい社会をつくる人になる」という学校教育目標を掲げ、今年で開校60周年を迎えます。また、開校3年目の年に「春の風のように」から始まる四季の風と目指す私たちの姿・生活信条を表した「わたしの姿」という伝統的な詩があり、先輩から後輩へと今も受け継がれている歴史と伝統のある学校です。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは、今、中学校へ入学するに当たり、期待と不安で胸がいっぱいのことと思います。中学校で頑張ろうとする気持ちをいつまでも忘れず、3年間、勉強やスポーツ、委員会活動などに、積極的に取り組み、自分の可能性の芽を伸ばすことを期待しています。

ここで、本日の入学に当たり、皆さんに望むことを2つお話しします。

1つ目は、人と関わる際の「礼儀」を身に付けることです。中学校時代は、皆さんの10年後、20年後に影響を与えるような、ものの見方や考え方の基本が形作られます。皆さんに望む「礼儀」とは、他人と接するときに、相手を敬い（うやまい）、節度ある生き方をしていくための行儀・マナーのことです。

それは、小学校でも行ってきた、あいさつであったり、感謝する心であったり、言葉遣いだったりします。何も難しいことはありません。挨拶としてのおはようございます、さようなら、いただきます、ごちそう様、人からの親切にはありがとうございました。そして、場に応じた言葉遣いができることなのです。そのような言動が自然体で行えるようになることで、品性が磨かれ、誰からも認められる人になっていくと信じています。どうか「礼儀」を意識してください。

2つ目は、夢や目標をもつことです。夢は人それぞれ違います。でも、どんな夢も大切に、それを叶えるためには努力が必要です。そして、お互いの夢を応援し合える環境があると人はもっと頑張れます。夢を叶えるためには、自分だけではなく、周りの人も大切にすることが必要です。人はそれぞれ違う考え方や価値観を持っています。その違いを認め合い、尊重することが、社会で言う「人権」を大切にすることにもつながります。いじめや、からかい、差別があると、夢に向かって頑張る力を奪ってしまいます。だからこそ、お互いを思いやる気持ちを持ちましょう。

皆さんには、無限の可能性があります。

「中学校で頑張ろうとする、今の気持ち」を大切に、自分を磨くこと、自分を鍛えることにつなげていくよう願っています。

